



# と ころ 戸 高 だ よ り 福岡県立戸畑高等学校

令和7年度第7号

令和7年8月21日

校長 岡本 美加

## 歴史に学び、未来に生かす

戦後80年にあたる今年の夏は、親族で集まり故人を偲ぶ場面や、書物や映像により、平和について考えた人もあるでしょう。歴史に学び、未来に生かすことは、今を生きる私たちの役目であり、未来の創り手となる皆さんが必ず考えておくべき重要な事柄です。この夏、先人が紡いできた歴史や伝統に学び、未来に生かすために、戸高生が学びあい挑戦した取組を2つ紹介します。

7月28日(月)から8月1日(金)には、2年生11名が「Global Studies Trip ～世界の朝を照らさなん～」(今年度初めての開催 校歌の一節より命名)に参加、シンガポール・マレーシアを訪れました。マレーシアのCORE PAX (M) は、創業100年を迎える八幡東区の包装資材メーカー大石産業の海外拠点で、工場見学や現地スタッフとの交流など貴重な経験ができました。東南アジアへの貿易振興を担うシンガポールJETROでは、ビジネス拠点としてのシンガポールの魅力や、課題解決に取り組む日本人起業家等について詳しく説明を受けました。現地の学生とともに公共の交通機関でシンガポール市内を巡りながらの英語研修も行いました。「百聞は一見に如かず」を体現し、改めて日本の良さにも気付いた研修でした。



CORE PAX (M) 工場見学



シンガポールJETRO



Marina Barrage 英語ツアー

来年度創立90周年を迎える本校は、様々な場面で天籟同窓会の皆様から御支援・御協力を受けています。そのひとつに、8月4日(月)から6日(水)に実施した「未来へはばたく関東研修 ～峯の高きをおそるまじ～」(校章の意味・校歌の一節により改称)があります。費用については「大西奨学会」から支援いただき、都内各所にて同窓生の温かい歓迎を受けました。参加した2年生10名は、先輩方から多くの刺激を受け、将来は自分たちが後輩のためにこの取組を繋げていこうという思いを強くしていました。



東京大学 航空宇宙工学専攻



理化学研究所



ゼンリン

この夏休み、勉学に、部活動に、様々な取組に挑戦した全ての戸高生が、歴史や伝統に学び、未来に生かすための学び合いに挑戦し続ける2学期となることを期待しています。

## 戸高列伝 3

12回生 大西 章資 氏



資さんうどんHPより

北九州のソウルフード「資さんうどん」の創業者。昭和51年33歳の頃に戸畑区一枝に本店を開店し、コンビニがない時代から24時間営業や100種類以上のメニューに挑戦したそうです。店長心得12ヶ条として示された中に、「問題に対し、なぜか? どうしてか? を深く考えなければ解決がない。」という一文があり、戸高魂を感じます。

本校の「大西奨学会」は、その遺志により設立され、品行方正・成績優秀だが経済的理由で就学困難な本校生に対して奨学金を支給する等の支援を受けています。

## インド交流

7月22日(月)、今年度2回目となるインドのドワルカ高校との英語オンライン交流を行いました。戸高生は、両国の健康診断の種類や方法の違いをプレゼンし、日本文化として「桃太郎」を紙芝居と劇で紹介しました。ドワルカ高校の生徒は、インドの多種多様な祭について紹介してくれました。

